

基本目標5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち

政策5-1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる

施策5-1-1 観光資源の魅力向上と来訪者の滞在環境の充実

【施策の成果指標】

		現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
観光入込客数		729,789人	2,048,000人	2,066,000人	2,084,000人	2,102,000人	2,120,000人
「ぷらっとかすかべ」外国人来館者数		334人	822人	1,062人	1,301人	1,540人	1,780人

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	観光資源の磨き上げと回遊性の向上
2	観光情報の充実・発信
3	新たな観光資源の創出とブランド化

事業
観光振興事業
大凧あげ祭り実施事業
観光協会補助金
大凧文化交流センター運営事業
春日部フィルムコミッション事業
かすかべフードセレクション推進事業

事業番号	145	担当課	商工観光課
事業名	大凧あげ祭り実施事業	重点 P	重点④
		令和 7 年度 予算額	20,644 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	観光資源の磨き上げと回遊性の向上
--------------	------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 約 180 年の歴史ある伝統行事であり、多くの観光客でにぎわう「春日部大凧あげ祭り」を毎年 5 月 3 日・5 日に開催することで、春日部の大凧の伝統文化を保存伝承するとともに、観光資源としてさらなる活性化を図ります。
事業概要	◆ 春日部大凧あげ祭りをさらににぎわいのある祭りとするため、春日部市、春日部市観光協会、春日部商工会議所、庄和商工会および春日部市「庄和大凧文化保存会」が一体となって実行委員会を組織し、イベントの企画・運営方法等の協議を行い、大凧あげ祭りを開催します。
事業効果	◆ 大凧あげ祭り内イベントの開催や案内看板・のぼりの設置、各種イベント等での P R 活動の実施により、大凧あげ祭りが市内外に周知され、祭りの認知度の向上および来場者の増加につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
		大凧あげ祭り開催			▶			
事業の 成果指標	大凧あげ祭り来場者数		現状値 (R3)	0 人 (開催中止)				
	※R7 中間見直しで目標値変更		目標値 (R9)	83,000 人				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度		令和 9 年度		
	138,000 人	139,000 人	81,000 人	82,000 人		83,000 人		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	8-6

事業番号	146	担当課	商工観光課
事業名	観光協会補助金	重点P	重点④
		令和7年度 予算額	42,534千円

【施策における取組】

施策に おける取組	観光資源の磨き上げと回遊性の向上
	観光情報の充実・発信
	新たな観光資源の創出とブランド化

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 一般社団法人春日部市観光協会の組織および機能のより一層の充実・強化を支援することにより、春日部市観光振興基本計画の理念である「観光客とともに地域の魅力や豊かさを実感できる観光地の実現」に向けた観光振興の取組を推進します。 ◆ 観光により交流人口が増加することは、地域の活性化につながることから、観光資源を市内外へ発信するなど、観光事業の振興を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの実働組織として、多様な関係者と協同しながら、春日部市観光振興基本計画に基づいた新たな“観光まちづくり”の実現を図る一般社団法人春日部市観光協会に対して補助金を交付します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本市の観光資源に精通し、観光行政を補完する公共的団体である当該団体は、行政にできない収益性のある事業実施が可能であり、状況の変化にも迅速かつ柔軟に対応が可能であることから、観光振興の活動の幅を広げることで、交流人口の増加や地域の活性化につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容					R5	R6	R7	R8	R9
		補助金交付による協会活動の充実・強化の支援					▶			
事業の 成果指標	「ぷらっとかすかべ」来館者数				現状値 (R3)	16,439人				
					目標値 (R9)	33,000人				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	31,880人	32,160人	32,440人	32,720人	33,000人					

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	<p style="text-align: center;">●</p> <p>国土強靱化</p> <p style="text-align: right;">8-6</p>

事業番号	147	担当課	商工観光課
事業名	大風文化交流センター運営事業	重点P	重点④
		令和7年度 予算額	81,718千円

【施策における取組】

施策に おける取組	観光資源の磨き上げと回遊性の向上 観光情報の充実・発信
--------------	--------------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 地域の特色ある大風文化や歴史を中心に文化的交流を促進し、観光の振興や大風文化の継承、郷土意識の醸成等を促進し、地域社会の発展と魅力ある観光資源を発信します。
事業概要	◆ 地域住民の交流の場として、交流室や実習室等の施設貸し出しを行い、新たな活動場所を提供します。 ◆ 春日部大風あげ祭りや郷土の文化財、新明貝塚等の観光資源を活用し、地域の文化遺産を市内外に発信します。 ◆ 風作り教室や旧宝珠花小学校の校舎を活用した自主事業等を実施し、来訪者の増加を図ります。
事業効果	◆ 地域住民の理解や支援によって運営されてきた旧宝珠花小学校が地域コミュニティの中心的な場となることで活動の場が広がり、世代間交流等が促進されます。 ◆ 大風文化や郷土の歴史、文化遺産の展示・発信と自主事業の実施により、来訪者の増加が期待され、地域の賑わいと地域経済の活性化が見込まれます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
	大風文化交流センターの運営、大風文化のPR							
事業の 成果指標	大風文化交流センターの年間来所者数		現状値 (R6)	12,888人 (R6.8.1~の実績値)				
			目標値 (R9)	13,000人				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度		
			11,000人	12,000人		13,000人		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	8-6

※R7 中間見直しで追加

事業番号	148	担当課	商工観光課
事業名	春日部フィルムコミッション事業	重点P	—
		令和7年度 予算額	0円

【施策における取組】

施策に おける取組	新たな観光資源の創出とブランド化
--------------	------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 映像作品を通して本市の多彩な情報や魅力を発信し、広くPRするとともに、観光振興や地域経済の活性化を図ります。
事業概要	◆ ロケ候補地に関する情報を提供することで、映像作品制作の誘致を行います。 ◆ ロケ物件の選定や撮影相談、現場立会い等に協力することで、撮影に伴う業務を支援します。
事業効果	◆ 映像作品の誘致・支援を通して、本市を発信・PRすることで、新たな観光資源の創出や地域経済の活性化につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	撮影支援					▶			
ロケ地登録					▶				
事業の 成果指標	撮影支援（相談・撮影）実績			現状値（R3）	44回				
				目標値（R9）	56回				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	48回	50回	52回	54回	56回				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	8-6

事業番号	149	担当課	商工観光課
事業名	かすかべフードセレクション推進事業	重点P	—
		令和7年度 予算額	8,904千円

【施策における取組】

施策に おける取組	新たな観光資源の創出とブランド化
--------------	------------------

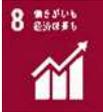
《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 春日部ならではの優れた食品をかすかべフードセレクションとして認定し、市内外に広くPRすることで、本市の地域経済の活性化や地域イメージの向上を図ります。
事業概要	◆ 食の地域ブランドの確立に向けて、市公式ホームページ・広報紙・認定品PRブック・ポスター等による情報発信や、「かすかべフードセレクション」の冠を付けた商業施設催事等への出店調整等を行い、商品の魅力のPRを実施します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新聞をはじめとするさまざまなメディアに取り上げられることで、食を通じた本市のイメージアップに寄与します。 ◆ 大型商業施設での催事に出店することにより、事業者の販路拡大等、地域経済の活性化につながります。 ◆ 地域ブランドの確立により、来訪者起点の情報発信を促進する機会が創出され、観光地「春日部」としての認知度や評価の向上につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	催事、PRの実施	→							
第4期商品認定	→								
第5期商品認定	→								
事業の 成果指標	かすかべフードセレクション認定事業者のうち認定品販売売上数を拡大した事業者の割合		現状値 (R3)	34.5%					
			目標値 (R9)	69.6%					
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	64.4%	65.7%	67.0%	68.3%	69.6%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	● 国土強靱化 8-6

施策 5-1-2 身近で活気あふれる商業環境の充実

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
		旧商工振興センター跡地活用施設整備の進捗率	50.0%	90.0%	100%	100%
一人当たりの年間商品販売額	166万円 (H28年)	166万円	—	170万円	—	174万円

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	特長と魅力を生かした商店街の形成
2	活気と活力を生み出す商業環境の整備
3	市内商店街に関する情報発信

事業
商工会議所補助金
商店街活性化推進事業費補助金
かすかベンチャー応援補助金

事業番号	150	担当課	商工観光課
事業名	商工会議所補助金	重点P	重点③・④
		令和7年度 予算額	30,384千円

【施策における取組】

施策に おける取組	特長と魅力を生かした商店街の形成
	活気と活力を生み出す商業環境の整備
	市内商店街に関する情報発信

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 「産業の振興とにぎわいのある街づくり」を基本理念に、春日部商工会議所が実施している中小企業の支援や商店街の活性化、さらには街のにぎわい創出につながるような各種事業に対して補助するものです。
事業概要	◆ 地域商工業の総合的な改善・発達および地域振興を図るため、春日部商工会議所が実施する、TMO事業、小規模事業推進事業、商工まつり等の各種事業に対し、補助するものです。
事業効果	◆ 補助金を交付し、事業を支援することにより、商店街の発展や中小企業の支援など商工業の振興と、にぎわいと活力あるまちづくりについて、市と連携した取組が期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		補助金の交付				▶			
事業の 成果指標	イベントの来場者数（ジャズデイかすかべ、粕壁エイサーまつり、かすかべ音楽祭「まちかどコンサート」）			現状値（R3）	—				
				目標値（R9）	31,000人				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	29,000人	29,500人	30,000人	30,500人	31,000人				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	<p style="text-align: center;">●</p> <p>国土強靱化</p> <p style="text-align: right;">5-1、5-5、8-6</p>

事業番号	151	担当課	商工観光課
事業名	商店街活性化推進事業費補助金	重点 P	重点③・④
		令和 7 年度 予算額	15,924 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	特長と魅力を生かした商店街の形成 活気と活力を生み出す商業環境の整備
--------------	---------------------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 商店街が自主的に行う取組を支援することにより、地域における消費の拡大および商店街の活性化を図るため、補助金を交付するものです。
事業概要	◆ 各商店街が自主的に実施するソフト事業に補助金を交付します。
事業効果	◆ 商店会等が行う消費者の購買意欲を高めるようなイベント等に係る費用の一部を支援することにより、商店街への来街者を増加させ、地域における消費の拡大および商店街の活性化を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	補助金交付					▶			
事業の 成果指標	商店街が実施するイベントや売り出し 件数		現状値 (R3)		24 件				
			目標値 (R9)		34 件				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	26 件	28 件	30 件	32 件	34 件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 する SDGs	 		
総合戦略	●	国土強靱化	(1-1)、(1-3)、(3-1)、(3-2)、(3-3)、5-1、 5-5、(8-2)、8-6

事業番号	152	担当課	商工観光課
事業名	かすかベンチャー応援補助金	重点P	重点③・④
		令和7年度 予算額	4,000千円

【施策における取組】

施策に おける取組	活気と活力を生み出す商業環境の整備
--------------	-------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 市内経済を推進する新たな人材を確保するとともに、地域における新しい価値の創造や雇用の創出、空き店舗問題の解消および地域の活性化を図るため、中心市街地の空き店舗に出店を希望する者を支援します。
事業概要	◆ 市が指定した区域の空き店舗を利用して創業を行う者（創業して5年未満の者も含む）に対し、創業の際に係る費用の一部補助するものです。
事業効果	◆ 中心市街地への出店を後押しすることで、地域における新しい価値の創造や雇用の創出、空き店舗の解消および地域の活性化を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		補助金の交付				▶			
事業の 成果指標	かすかベンチャー応援補助金で空き店 舗を解消した件数		現状値 (R3)		10件				
			目標値 (R9)		34件				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	18件	22件	26件	30件	34件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-1、5-5、8-6

政策 5 - 2 新たな仕事を生み出し、働きやすいまちをつくる

施策 5-2-1 企業誘致や創業支援の推進と就労支援の充実

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	目標値 令和 9 年度
有効求人倍率	0.68	0.76	0.82	0.88	0.94	1.0
企業誘致奨励金を活用して立地した企業の件数	13 件	14 件	15 件	16 件	17 件	18 件

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	優良企業の誘致と産官学連携などによる起業促進
2	就労支援の充実
3	働きやすい環境づくり

事業
新産業創出支援事業
企業誘致推進事業
地域連携就労支援事業
労政事務

事業番号	153	担当課	商工観光課
事業名	新産業創出支援事業	重点P	重点③
		令和7年度 予算額	353千円

【施策における取組】

施策に おける取組	優良企業の誘致と産官学連携などによる起業促進
--------------	------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 市内経済を推進する新たな人材を確保するとともに地域における新しい価値の創造や雇用の創出、また、空き店舗問題の解消および地域の活性化を図るため、創業希望者を支援します。
事業概要	◆ 創業希望者を対象とした創業を啓発するセミナーや経営、財務、人材育成、販路開拓などの、より実践的な内容のセミナー「創業塾」を実施します。 ◆ 特定創業支援等事業を受けて、市内で法人を設立する人に対し、その費用の一部を補助する法人設立応援補助金を交付し、新たな地域産業の創出と雇用の拡大を図ります。
事業効果	◆ 市の創業支援事業により、創業しやすい環境が整うことで、春日部で創業する機運が高まることが期待できます。 ◆ 創業塾では、全4回の実践的な講義を行うことで、創業希望者のより高度な知識の習得が期待でき、確実な創業につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
		創業啓発セミナーの実施			[Progress bar]			
	法人設立応援補助金の交付			[Progress bar]				
事業の 成果指標	市の特定創業支援事業「創業塾」を受けて 起業した件数			現状値 (R3)		23件		
				目標値 (R9)		36件		
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度		
	25件	27件	30件	33件		36件		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	6-1、6-2、8-6

事業番号	154	担当課	商工観光課
事業名	企業誘致推進事業	重点 P	重点③・④
		令和 7 年度 予算額	16,919 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	優良企業の誘致と産官学連携などによる起業促進 働きやすい環境づくり
--------------	--------------------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 企業立地を促進することにより、産業の振興および雇用機会の拡大並びに地域の活性化を図るものです。
事業概要	<p>◆ 企業立地を促進するため、企業立地支援、企業アンケート調査、企業訪問、各種情報発信、宅建協会と協力した不動産のマッチングなどを行います。</p> <p>◆ 都市計画法第 34 条第 12 号に定められた産業指定区域に工場等を新設した者で、奨励措置の指定要件に該当したものに対し、操業開始以降の最初の課税年度から 3 年間を限度として、当該年度に納付する固定資産税相当額に 10 割から 8 割を乗じた額および水道加入分担金相当額に 5 割を乗じた額を予算の範囲内で企業誘致奨励金として交付するものです。</p> <p>※ なお、庄和インター周辺地区の 1 2 号指定については、令和 7 年度末で解除されることから、中心市街地における企業誘致についても推進します。</p>
事業効果	◆ 企業訪問や企業誘致リーフレットの作成等により、企業に本市の情報を周知することで、企業が工場等を立地する際の候補地選定にあたり、本市の優位性を理解していただけます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容		R5	R6	R7	R8	R9
	企業立地支援						
企業立地に関するアンケート、情報発信など							
事業の 成果指標	適用地域における土地利用률		現状値 (R3)	79.0%			
	※R7 中間見直しで目標値変更		目標値 (R9)	87.0%			
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度		
	81.0%	83.0%	85.0%	86.0%	87.0%		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	6-1、6-2、8-6

事業番号	155	担当課	商工観光課
事業名	地域連携就労支援事業	重点P	—
		令和7年度 予算額	3,855千円

【施策における取組】

施策に おける取組	就労支援の充実
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 本市中小企業の労働力を確保するとともに、求職者の求めるスキルアップと雇用の機会を増やします。
事業概要	◆ オンラインセミナーを開催し、求職者に対する就職情報の提供、また自己分析や基本的な就職活動のスキルの習得等を図ります。 ◆ 有資格者復職支援セミナーを開催し、復職に役立つ情報等を提供するとともに、有資格者を求人する市内事業所の会社説明会を実施します。
事業効果	◆ 各種セミナーで、自己分析や就職活動のスキルを習得することで、就職率の向上が期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	各種就労支援セミナーの開催				▶				
事業の 成果指標	就労支援セミナー参加者の満足度		現状値 (R3)		97.6%				
			目標値 (R9)		98.0%				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	97.8%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	6-1、6-2、8-6

事業番号	156	担当課	商工観光課
事業名	労政事務	重点P	—
		令和7年度 予算額	253千円

【施策における取組】

施策に おける取組	就労支援の充実
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 求職者に就職情報を提供することで、市民の雇用促進を図るとともに、社会人としての見識を深め、視野を広める講座を開催し、社会変化に適応できる勤労者を育成します。 ◆ 関係機関と連携し、雇用関係全般の安定を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 労働問題や労働法に関する知識・情報を提供する労働セミナーを県と共催するとともに、春日部地域雇用対策協議会、東部地域労働行政連絡協議会に参加し、関係機関や事業所と連携を深め、情報収集を図ります。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 労働セミナー等を開催し、労働問題や労働法に関する知識・情報を周知することで、健全な労使関係の確立、より良い職場環境づくりを促します。 ◆ 関係機関と連携を深めることで、先進的取組に関する情報を得ることができ、雇用環境の整備につながることを期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		埼玉県と労働セミナーの共催				▶			
事業の 成果指標	講座視聴数	現状値 (R6)			312回				
	※R7 中間見直しで指標変更	目標値 (R9)			500回				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
			350回	400回	500回				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	   
総合戦略	 国土強靱化 6-1、6-2、8-6

政策 5 - 3 商工業がさかんなまちをつくる

施策 5-3-1 活力ある商工業の基盤づくりへの支援

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	目標値 令和 9 年度
市内総生産	5,473 億 6,100 万円 (H29 年度)	5,694 億 7,400 万円	5,808 億 6,400 万円	5,924 億 8,100 万円	6,043 億 3,100 万円	6,164 億 1,700 万円
市民一人当たりの法人市民税の課税額	6,839 円	6,929 円	7,019 円	7,199 円	7,289 円	7,383 円

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	企業の稼げる力を強化するための支援	商工振興事業
2	商工団体との連携による中小企業の経営支援	産業祭実施事業補助金
3	地域産業および伝統工芸への支援	特産品協議会補助金

事業番号	158	担当課	商工観光課
事業名	産業祭実施事業補助金	重点 P	—
		令和 7 年度 予算額	1,475 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	商工団体との連携による中小企業の経営支援
--------------	----------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 庄和地域の産業の振興および普及を図るため、産業祭を開催する産業祭実行委員会（庄和商工会、JA 埼玉みずほ、市）に対し、補助金を交付するものです。
事業概要	◆ 市民相互の連帯意識の高揚並びに農業および商工業の育成を図り、心のふれあう住みよい地域社会づくりに資するため、春日部市庄和地域で行われる産業祭の実施に向けた企画、準備および運営に当たる産業祭実行委員会に対し補助金を交付するものです。
事業効果	◆ 産業祭を通して来場者に対する市内事業者 P R と商工農業の活性化が期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	産業祭実施事業費補助金				▶				
事業の 成果指標	産業祭の参加者数		現状値 (R3)		4,500 人				
			目標値 (R9)		25,000 人				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	5,000 人	10,000 人	15,000 人	20,000 人	25,000 人				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-1、5-5、6-1、6-2、8-6

事業番号	159	担当課	商工観光課
事業名	特産品協議会補助金	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	1,071 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	地域産業および伝統工芸への支援
--------------	-----------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 後継者不足や生活様式の変化による販売の低迷などの状況を解消するとともに、伝統的地場産業の振興を図るため、春日部市特産品協議会の特産品の普及推進に関する活動を補助するものです。
事業概要	◆ 市内の特産品の普及および販路の拡大を図るため、春日部市特産品協議会が実施する事業に対し、その一部を補助するものです。
事業効果	◆ 伝統的地場産業の振興を図ることにより、地域経済の発展に寄与するとともに市内特産品の総合的な改善発達、および各企業の健全な発展が期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		特産品協議会補助金の交付				▶			
事業の 成果指標	参加イベント数			現状値 (R3)	6 件				
				目標値 (R9)	15 件				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	13 件	14 件	14 件	15 件	15 件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs				
総合戦略	●	国土強靱化	5-1、5-5、6-1、6-2、8-6	

政策5-4 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる

施策5-4-1 持続可能な農業の環境整備

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
多面的機能支払交付金交付対象面積	46,922 a	49,000 a	50,000 a	51,000 a	51,500 a	52,000 a
人・農地プラン作成地区における農地中間管理機構への農地等の集積面積（累計）	3,111 a	9,000 a	12,000 a	15,000 a	18,000 a	20,332 a

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	農業生産基盤の強化
2	農業経営への支援
3	農業の担い手の育成・確保

事業
農地事務
農地整備事業
農地集積事業
農業振興事業
新規就農総合支援事業

事業番号	160	担当課	農業振興課
事業名	農地事務	重点P	—
		令和7年度 予算額	59,845千円

【施策における取組】

施策に おける取組	農業生産基盤の強化
--------------	-----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 農用地および農道・用排水路等の維持管理事務等を行うものです。
事業概要	◆ 農地保全のため農業用施設の維持管理をするとともに、埼玉県や土地改良区が管理する土地改良施設に対し必要な経費を負担します。
事業効果	◆ 農業の根幹となる農地の保全、農業水利の確保、および農村環境の向上が図られます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		農道や用排水路の維持修繕（5～9か所/年）				▶			
	多面的機能支払交付金を活用した支援				▶				
	国、県、土地改良区が管理する土地改良施設の経費負担				▶				
事業の 成果指標	多面的機能支払交付金の交付対象組織 数		現状値（R3）		18組織				
			目標値（R9）		20組織				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	19組織	19組織	20組織	20組織	20組織				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-3、5-4、6-1、7-2、8-2、8-3、8-4、8-5、8-6

事業番号	161	担当課	農業振興課
事業名	農地整備事業	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	28,638 千円

【施策における取組】

施策に	農業生産基盤の強化
おける取組	農業経営への支援

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 地域の農業を将来にわたって維持していくため、担い手への農地集積に必要な農業基盤整備を実施することで、農業生産効率の向上を図るものです。
事業概要	◆ 埼玉型ほ場整備事業として、地域の農業の担い手に農地を集積し、将来にわたって耕作していけるよう、ほ場の大区画化、用水路、排水路、農道の拡幅整備を実施します。 ◆ 農地中間管理機構への農地集積を一体的に推進し、担い手への農地集約を図ります。
事業効果	◆ 農業を継続できる環境が整備され、経営規模の拡大、農業生産効率の向上が図られます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
		埼玉型ほ場整備による基盤整備			[進捗バー]			
	農地中間管理機構への農地集積の推進			[進捗バー]				
	埼玉型ほ場整備による基盤整備の事業推進			[進捗バー]				
事業の 成果指標	埼玉型ほ場整備事業の事業実施地区数		現状値 (R3)	1 地区				
			目標値 (R9)	2 地区				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度			
	1 地区	1 地区	2 地区	2 地区	2 地区			

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs	  		
総合戦略	●	国土強靱化	5-3、5-4、6-1、7-2、8-2、8-3、8-4、8-5、8-6

事業番号	162	担当課	農業振興課
事業名	農地集積事業	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	14,182 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	農業経営への支援 農業の担い手の育成・確保
--------------	--------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 農業従事者の高齢化や後継者不足のため、農地の維持が困難になってきており、担い手となる農家への農地の集積を進めます。
事業概要	◆ 農地流動化奨励補助金および農地中間管理事業により、担い手への農地の集積・集約化を推進します。
事業効果	◆ 農業の担い手がまとまった農地を効率的に利用でき、地域における農業の在り方及び農用地の効率的かつ総合的な利用に向けた課題の解決につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容		R5	R6	R7	R8	R9
		地域計画の策定推進					
	農地中間管理機構への農地集積の推進						
	利用権設定による担い手への農地集積の推進						
事業の 成果指標	地域計画の策定地区数		現状値 (R3)		7 地区		
	※R7 中間見直しで目標値変更		目標値 (R9)		9 地区		
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度		
	7 地区	9 地区	9 地区	9 地区	9 地区		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-3、5-4、6-1、7-2、8-2、8-3、8-4、8-5、8-6

事業番号	163	担当課	農業振興課
事業名	農業振興事業	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	7,883 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	農業経営への支援 農業の担い手の育成・確保
--------------	--------------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 地元農産物にふれる機会を増やし、PRしていくことで、地元農産物の消費拡大と生産技術の向上を推進し、農業の振興を図ります。
事業概要	◆ 農業振興審議会や共進会の実施、地産地消料理教室や農業祭の開催、協議会や研修会への出席など幅広い分野において農業振興を図るため、事業を実施します。
事業効果	◆ 地元農産物のPRを進めることにより、消費者の関心が高まり消費拡大につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		農業祭開催（11月23日）				▶			
	園芸立毛共進会開催（年4回）				▶				
	地産地消料理教室の開催（年2回）				▶				
事業の 成果指標	農業祭の品評会出品点数				現状値（R3）	258点			
					目標値（R9）	290点			
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	270点	275点	280点	285点	290点				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	(5-1)、5-3、5-4、6-1、7-2、8-2、8-3、8-4、8-5、8-6

事業番号	164	担当課	農業振興課
事業名	新規就農総合支援事業	重点P	重点③
		令和7年度 予算額	2,910千円

【施策における取組】

施策に	農業経営への支援
おける取組	農業の担い手の育成・確保

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 農業従事者の高齢化や後継者不足のため、将来にわたり農業を継続していくことが困難になってきており、新たな担い手を育成する必要があります。 ◆ 就農初期段階の農業者は、収入が不安定であることから、就農後安定した農業経営ができるよう将来への投資として資金を提供するものです。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「明日の農業担い手育成塾」の実施については、農業実習に係る費用の支払（耕作地・トラクター等の農業機械の賃借料）および、農業の担い手を確保するため、関係機関が一体となり、農業以外からの新規参入者が就農しやすい環境づくりをするものです。 ◆ 農業次世代人材投資資金の交付については、対象要件を満たす、新規就農者に対し、必要な資金を交付するものです。あわせて、営農、資金、農地に関する分野のサポート体制を構築するものです。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新規就農者の育成による就農者の増加、経営の不安定な就農初期の青年就農者の意欲の喚起、農業への定着および青年就農者の増大が図られます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	明日の担い手育成塾（制度の周知、活用支援）					▶			
農業次世代人材投資資金（制度の周知、活用支援）					▶				
新規就農および新規参入等の相談・支援					▶				
事業の 成果指標	農業法人件数（累計）			現状値（R3）	19件				
				目標値（R9）	24件				
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	20件	21件	22件	23件	24件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	<p>●</p> <p>国土強靱化</p> <p>5-3、5-4、6-1、7-2、8-2、8-3、8-4、8-5、8-6</p>

施策 5-4-2 魅力ある農産物の生産と消費拡大

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
地元農産物を 購入している 市民の割合	65.2%	70.0%	72.5%	75.0%	77.5%	80.0%
農業産出額	28億 2,000万円 (R2年)	28億 2,000万円	28億 2,000万円	28億 2,000万円	28億 2,000万円	28億 2,000万円

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	地域や生産者団体の特性に応じた産地形成の促進
2	戦略的な春日部産の農産物づくり支援
3	まち全体で支える農業の魅力向上

事業
農業振興団体補助事業
農業振興事業【再掲】
農産物紹介事業
水田収益力強化事業

事業番号	166	担当課	農業振興課
事業名	農業振興事業【再掲】	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	7,883 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	地域や生産者団体の特性に応じた産地形成の促進
	戦略的な春日部産の農産物づくり支援
	まち全体で支える農業の魅力向上

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 地元農産物にふれる機会を増やし、PRしていくことで、地元農産物の消費拡大と生産技術の向上を推進し、農業の振興を図ります。
事業概要	◆ 農業振興審議会や共進会の実施、地産地消料理教室や農業祭の開催、協議会や研修会への出席など幅広い分野において農業振興を図るため、事業を実施します。
事業効果	◆ 地元農産物のPRを進めることにより、消費者の関心が高まり消費拡大につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	農業祭開催（11月23日）					▶			
園芸立毛共進会開催（年4回）					▶				
地産地消料理教室の開催（年2回）					▶				
事業の 成果指標	農業祭の品評会出品点数				現状値（R3）	258点			
					目標値（R9）	290点			
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	270点	275点	280点	285点	290点				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-1、(5-3)、(5-4)、6-1、(7-2)、(8-2)、(8-3)、8-4、(8-5)、8-6

事業番号	167	担当課	農業振興課
事業名	農産物紹介事業	重点 P	重点③
		令和 7 年度 予算額	20 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	戦略的な春日部産の農産物づくり支援
--------------	-------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地元農産物の利活用向上を図るため、市内外の飲食店等に農産物をサンプル提供するものです。 ◆ 農産物の生産者と飲食店の事業者が一体となって、地元農産物の価値を高め合い、安全でおいしい農産物のあるまちづくりにつなげていくものです。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業者へ地元農産物の利活用促進を図るため、無償サンプル提供を行い、新たな商品開発等を支援するとともに、地元農産物の P R、生産者の販路拡大、および地元農産物の消費拡大を図るものです。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地元農産物の消費拡大を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	サンプル提供				▶				
事業の 成果指標	農産物の累積紹介品目数（延べ）			現状値（R6）	422 品				
	※R7 中間見直しで指標変更			目標値（R9）	503 品				
目標値	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
			446 品	473 品	503 品				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-1、6-1、8-4、8-6

事業番号	168	担当課	農業振興課
事業名	水田収益力強化事業	重点P	重点③
		令和7年度 予算額	2,790千円

【施策における取組】

施策に おける取組	戦略的な春日部産の農産物づくり支援
--------------	-------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 耕作放棄地（遊休農地）の発生防止・解消も含めた農地の有効活用を図ることを目的として、本市の稲作環境に適した米粉用米の作付けを促進し、米粉活用のための実証実験（米粉適正米の栽培加工実験）を行います。
事業概要	◆ 「春日部産米を活用した食の新たな地域ブランド創出に向けた実証実験」では、米粉の用途に適した適正米の栽培、米粉への製粉、米粉の加工、検証を繰り返し行い、商品化に向けた取組を行います。
事業効果	◆ 主食用米から米粉用米への転換を促進することで、米生産農家の収益力強化および収入の安定と農家の耕作意欲の維持・向上を図るとともに、食の新たなブランド創出による本市産業全体の活性化、振興、魅力向上なども期待できます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容		R5	R6	R7	R8	R9
		麵に適した米粉適正米の栽培、製粉、製麵、検証、商品化		■			
	他の用途に適した米粉適正米の栽培、製粉、仕組づくり		■	■			
	生産面積の拡大と地産地消の仕組づくり		■	■	■	■	■
事業の 成果指標	春日部産米の米粉を活用する協力店数		現状値 (R3)	0店			
			目標値 (R9)	40店			
目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	5店	10店	20店	30店	40店		

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	● 国土強靱化 5-1、6-1、8-4、8-6